

話題



地域の催し物やまちのできごとを写真で紹介します。

優勝めざし熱戦!(牡鹿)

今年で4回目となる東北電力杯争奪ソフトボール大会が、8月28日(日)に鮎川の清崎運動公園を会場に開催され、牡鹿地区の職場や地域住民などで構成した11チーム、100人あまりが参加しました。

優勝を目指す参加者は、珍プレーあり、好プレーありの白熱した試合を繰り広げ、会場は大いに盛り上がっていました。



ふるさとの山 美しく(河南)

9月4日(日)、石巻市河南青年団(団長 高橋博文さん)では、北村の県立自然公園「旭山」で第7回旭山クリーン大作戦を行いました。

この催しは、ふるさとの山を不法投棄から守ろうと河南青年団が3年ぶりに主催したもので、北村地域会議のメンバーをはじめ、活動にはおよそ50人の住民が参加しました。参加者らは時折降る雨の中、額に汗をにじませながら、山頂目指して道端に捨てられたゴミを拾い集めました。



激戦展開!ミニバス大会(雄勝)

9月10日(土)・11日(日)の両日にわたり雄勝B&G海洋センターを会場に、第17回B&G財団会長杯争奪小学生ミニバスケットボール大会が開催されました。

当日は県内より集った総勢17チームがリンク戦で試合を行い、優勝をめざして激戦が展開されました。

選手たちの一生懸命なプレーにたくさんの声援が飛び交い、数々の名勝負が繰り広げられ大会を盛り上げました。



消防力の向上を目指し(桃生)

まちの消防力を高めるため、桃生消防団秋季消防演習が8月28日(日)、桃生総合センターで実施されました。

今年の消防演習には、桃生消防団員240人が参加。規律や礼式を判定する規律訓練と、消火までの時間や動作を判定する操法競技を行いました。

団員の皆さんは、連日の練習の成果を発揮した様子。一糸乱れぬ息の合った連携を見せていました。

まちの



このコーナーでは、



頼んだぞ! たすきに託す熱き思い(石巻)

9月8日(木)、第1回石巻地区・東松島市中学校駅伝競走大会が総合運動公園をスタート・ゴールとする周辺周回コースで開催され、男子31チーム6区間、女子29チーム5区間でたすきをつなぎました。

新市となった石巻市、東松島市との同時開催となり、見応えのあるレース展開に、沿道の多くの市民が熱い声援を送っていました。



おじいさん、おばあさん、 いつまでも元気で(北上)

9月8日(木)、北上中学校体育館を会場に、北上地区の敬老会が開催されました。この日招待されたのは、北上町の75歳以上のお年寄りで男性236人、女性422人、最高齢者は吉浜の千葉は(ま)つよさんで10月に99歳になります。式典では、代表者に敬老祝金が贈呈されたほか、当日出席した最高齢の男女2人に花束が贈呈されました。アトラクションでは、日本民謡協会登米支部佐々木会の皆さんにより、十三浜甚句や橋浦甚句などが披露され、招待者はふるさとをうたった唄などを楽しんでいました。



募金活動で地球を救おう!(河北)

8月28日(日)、24時間テレビ28「愛は地球を救う」の一環として、石巻市社会福祉協議会が募集した高校生や一般の方々のボランティア約30人が、道の駅上品の郷などで、チャリティー募金への呼びかけを行いました。

この番組は、福祉や援助の必要性を訴えるために企画されているもので、本年のテーマは「生きる」。

道の駅上品の郷は、今回はじめて当番組のチャリティー募金の受付場所となり、番組の趣旨に共感を受けた多くの方々が、募金に協力をしていました。